

# 88HOUSE ORIGINAL PARTS

## ジャンプスターター ITO-16000 保証書・取扱説明書

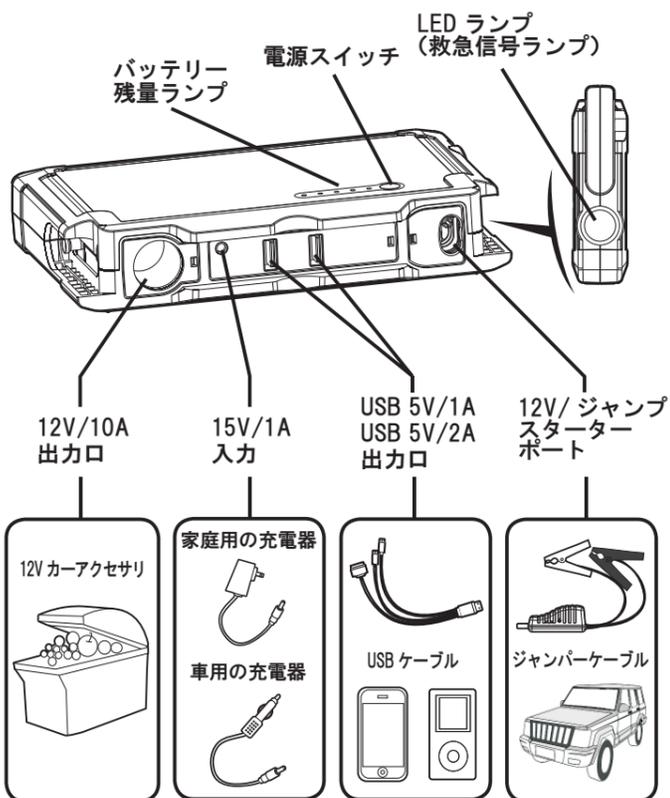
### <注意>

- 保証を受ける時はこの取扱説明書兼保証書が必要になりますので大切に保管してください。保証書無き場合は一切の保証が受けられなくなるので、ご了承ください。

### <お客様へ>

- ご使用前、安全に正しくお使いいただく為必ず「取扱・取付説明書」をよくお読みになってください。
- お読みになられた後も、必ず必要になるときがありますので、「取扱・取付説明書」は大切に保管してください。

## 各部の名称と構成



## バッテリー残量ランプについて

- 本体のスイッチボタンを1回押すとランプが点灯します。
- ランプの数によりジャンプスターターの電気の残量を知ることができます。
- 60秒程でランプは消灯しOFFになります。

点灯ランプ数	無し	1個点灯	2個点灯	3個点灯	4個点灯	5個点灯
バッテリー残量	0%	20%	40%	60%	80%	100%

## 取扱方法

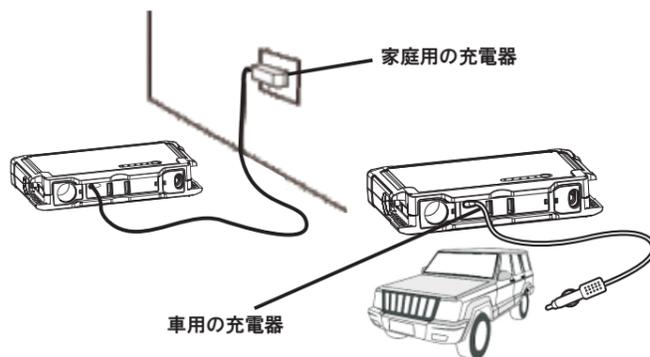
### ① ジャンプスターターを充電する方法

#### 家庭用のコンセントから充電する方法

- 家庭用の充電器をコンセントに差し込んでください。
- 家庭用の充電器のプラグ部分を本体の「15V/1A 入力口」に差し込むと、本体への充電が始まります。

#### 車のアクセサリソケットから充電する方法

- 車用の充電器をアクセサリソケットに差し込んでください。
- 車用の充電器のプラグ部分を本体の「15V/1A 入力口」に差し込むと、本体への充電が始まります。



### ② スイッチと LED ライトの使用

#### 電源スイッチの使用説明

- 各出力口にケーブルを差し込んだ後に、電源スイッチを1回押す事でジャンプスタートまたは各機器への給電や充電を行うことができます。

#### LED ライトスイッチの使用

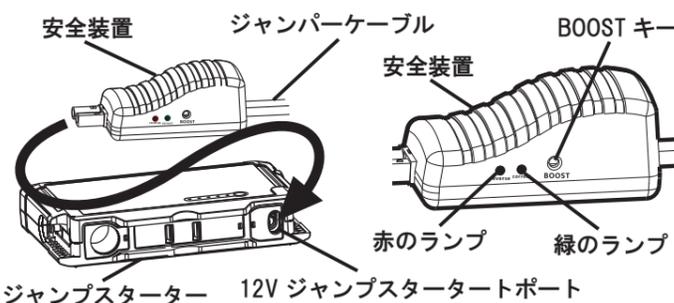
- 電源スイッチを長押しすることでLEDライトが点灯します。
  - LEDライトが点灯している状態で電源スイッチを1回押すと点滅し、その次に1回押すとSOS信号点滅、その次にもう1回押すと消灯します。
- ※LEDランプは点灯→点滅→SOS→消灯の順です。

### ③ 12V 車へのジャンプ方法 (エンジンスタート)

■初めてジャンプスタートさせる時は、裏面の「ご注意ください」を熟読し、下記手順を参照しながら、行ってください。

※パッケージから出したときは、必ず満充電にしてから使用してください。

- バッテリー残量ランプの点灯が2個以上(40~100パーセント)になっていることを確認してください。
- 付属のジャンパーケーブルを本体の「12V/ジャンプスターターポート」に差し込んでください。
- ジャンパーケーブルの赤いクリップを車両のバッテリーの(+)ターミナルに挟んだ後に、黒いクリップをバッテリーの(-)ターミナルに挟んでください。その後、下記項目の安全装置のランプが示す指示に従って、エンジンをスタートさせてください。



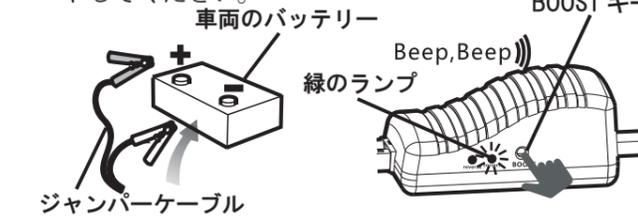
#### 緑のランプが点灯したとき

○バッテリーの容量が少しある状態です。そのままエンジンをスタートしてください。



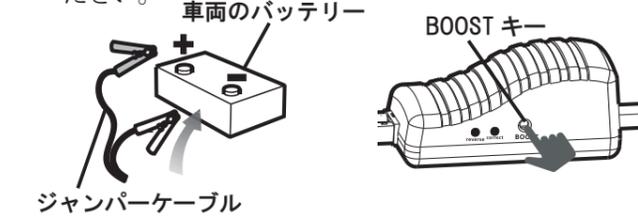
#### 緑のランプが点滅し、音が鳴るとき

○バッテリーの容量が少ない(9V以下)状態です。BOOSTキーを押して、緑色のランプを点灯させて強制的に出力させた後、30秒以内にエンジンをスタートしてください。



#### 全てのランプが消灯し、音も鳴らないとき

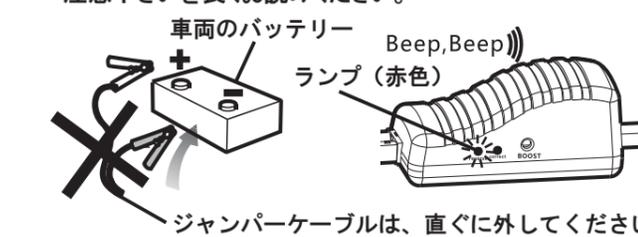
○バッテリーが完全に消耗している状態です。BOOSTキーを押して、緑色のランプを点灯させて強制的に出力させた後、30秒以内にエンジンをスタートしてください。



#### 赤のランプが点灯し、音が鳴るとき

○(+)と(-)の接続を間違えたときの状態です。正しく接続しなおしてください。

※バッテリークランプの+-の逆接続は警告されますが絶対に行わないでください。逆接を行った場合は裏面のご注意下さいを良くお読みください。



- エンジンがスタートしたらすぐに、ジャンパーケーブルを取り付けの逆手順でバッテリーから外してください。

#### ■使用上の注意

- ※スタートは3秒以内で行い60秒休ませてから次のスタートを行ってください。3回連続でスタートさせて、エンジンがスタートしない時は他に原因があると思われるので使用を中止してください。
- ※スタート後バッテリークランプは必ず(黒)から外してください。
- ※スタート時にクリップを接続したままエンジンの空吹かしを行うと、電流がジャンプスターターに流れて異常発熱する可能性があるため、絶対に行わないでください。
- ※エンジンがスタートした状態のまま、ジャンプスターターを接続し続けると、火災が起る可能性があります。
- ※ジャンプスターターを接続した状態で、走行しないでください。ケーブルが外れ、火災が起る可能性があります。

## ⚠ 危険

以下の内容で故障、災害が起きても保証対象外なのでご注意ください。

※クランプをはさむ時は面積を大きく取って下さい。面積が小さいと異常発熱が起りクランプ、基板、バッテリーが破損します。



くわえる面積が小さいと発熱し故障します。面積を大きく取り発熱を抑えてください。

- ※スタート後バッテリークランプは必ず(黒)から外してください。
- ※スタート時にバッテリークランプを接続したままエンジンの空吹かしを行うと電流がジャンプスターターに流れて異常発熱する可能性があるため絶対に行わないでください。
- ※エンジンがスタートした状態のままジャンプスターターを接続し続けると火災が起る可能性があります。
- ※ジャンプスターターを接続した状態で走行しないでください。ケーブルが外れ火災が起る可能性があります。
- ※ジャンプスタートさせると外気温や使用方法によって急激に電圧降下が起り本体の保護回路が働き電源が入らなくなる場合があります。一度充電を行うことで解除させることができます。

### ⑤ USB 用品または 12V カー用品に給電する方法

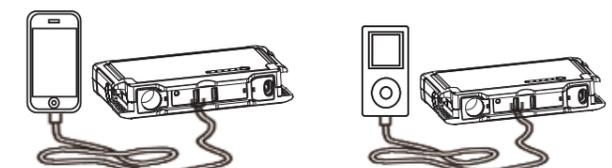
- 用品に合うプラグやケーブルを選んでください。
- 用品に合わせて各ポートにケーブルを接続してください。

#### ◎ USB の場合

用品に合わせて「USB5V/1A ポート」または「USB5V/2.1A ポート」にケーブルを接続してください。

#### ◎ 12V カー用品の場合

- 「12V/10A ポート」にケーブルを接続してください。
  - 電源スイッチを押して給電してください。
  - 電気が必要無くなると本体は自動的にオフになります。
- ※最低消費電力：0.1A 以上 ※以下は 30 秒で電源を落とします。



### ⑥ 諸元表

- 寸法：188mm × 137mm × 37mm
- 重量：810 g
- 容量：16000mAh
- 出力：12V/エンジンスタート用、USB/5V/2.1A、USB/5V/1A、12V/10A(0.1A 以上)
- 入力：15V/1A
- 充電：100%充電：約6時間(0パーセントから)
- スタート電流：300A
- ピーク電流：1000A
- 使用温度範囲：環境 -20 ~ 60°C
- バッテリー：リン酸鉄リチウムイオン
- ※諸元は、使用方法や環境によって変化する為、性能を永年保証するものではありません。

## ご注意ください！危険

■以下の内容で使用した場合は本体が破損し死亡または障害が起こる事があります。十分に注意して取り扱いを行ってください。また以下の内容での故障は保証が受けられませんのでご了承ください。

### ⚠ 危険

高温環境下での保管（車内保管等）は、絶対に行わないでください。  
※製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所や高温環境下に保管すると火災、感電、故障の原因になり、器物等が破損し、重大な障害、または死亡する可能性があります。上記の場所での保管は絶対に行わないでください。

●バッテリー残量が40%未満の場合はエンジンをスタートさせないでください。電池の容量が40%を下回ると電圧が急激に上がることで電池が異常に熱くなり、本体が破損します。

※高温で破損した場合の保証は出来ませんので、ご了承ください。

※リン酸鉄リチウムイオン電池なので20%までのスタートはカバーできますが下回ってしまうと必ず故障します。余裕をみて40%以上でスタートしてください。

●バッテリークランプをバッテリーの端子に挟むときは面積を大きく取ってください。

※面積を大きくとらなかつたり板のような部分に挟むとバッテリークランプが熱を持ったり火花が出たりし必ずバッテリークランプが変形します。バッテリークランプの変形や溶けに関しては保証できませんので、ご注意ください。

※クランプが変形するような使用をした場合は基板の部品が壊れたり電池が消耗する場合があります保証対象外になります。

●バッテリークランプの+-の逆接続、バッテリークランプの+-の接触は絶対に行わないでください。

※逆接続は必ず故障するので絶対に行わないでください。

※+-の逆接を行うと安全装置が働き「警告音と赤のランプ」が表示され安全は確保されますが機器の故障を排除するものではありません。

※逆接した場合は放置せずにすぐクランプを外して下さい。そのまま放置すると爆発する可能性があるので迅速に対応してください。

※逆接を行った場合本体が破損している可能性があり危険なので再使用せず弊社へ修理に出すか製品を破棄して下さい。

●ジャンプでエンジンをスタートさせる時のセルの長回しは、行わないでください。セルを回す時は、長くても3秒以内でやめ、60秒程本体を休ませてから、再度セルを回すように心掛けてください。

●セルの長回しを行うと、必ず本体が膨らみます。

※セルの長回しを連続で行うと電池が熱を持ち必ず本体が膨らみます。また熱で回路を破損させてしまいます。この症状に関しては、原因が分かっているため保証できませんので、ご注意ください。特に夏場のセルの長回しは必ず本体が膨らむ為ご注意ください。

●連続で3回セルを回してエンジンがスタートしない時は、使用を中止してください。

※3回でエンジンがスタートしないときは、車両側に原因があると考えられます。車両側に原因がある状態で使用し続けると、本体が破損します。

●本体が発熱している時の連続使用は行わないでください。様子を見ながら本体が十分に冷えたのを確認して使用してください。

### ⚠ 危険

※連続で使用すると異常発熱が起こり本体が膨らんだり破損したりします。

●スタート時にバッテリークランプを接続したままエンジンの空吹かしを行うと電流が本体に流れて異常発熱する可能性があるため絶対に行わないでください。

※異常発熱による破損、ボディーの溶け、膨らみは保証できませんので、ご注意ください。

●エンジンをスタートした状態でジャンプスターターをバッテリーに接続したまま使用を続けしないでください。また走行もしないでください。

※接続したままにすると大きな電流が本体に流れるため安全装置が破損しバッテリーが熱を持ち火災が起る可能性があります。

※接続したままに走行するとバッテリークランプが振動ではずれ火災が起こります。

●消耗しきっている車両のバッテリー（死んだバッテリー）に接続すると本体の電池の寿命が短くなる時があります。

※消耗しきっているバッテリーに接続すると本体の電気が車両のバッテリーへ急激にながれ本体が熱くなり製品の寿命が短くなります。また安全装置が働き作動しなくなる事もあります。

※仕事で消耗しきっているバッテリーへの接続が多い作業は確実に寿命が短くなります。

●その他の注意

○湿気や水がある場所での使用は避けてください。  
○電池の改造、解体をしないでください。  
○子供が触らない所に置いてください。  
○製品を焼却炉に入れて燃やさない様に注意してください。

○製品に付属する充電器以外で充電しないでください。  
○充電中の室内温度は0～40℃以内を守ってください。  
○充電中に異常や故障かなと思ったら、販売店に連絡してください。

○製品の液体が目に入った時は、直ぐに水で洗って医者に相談してください。

○充電中や放置中に、製品が熱くなったり色が変わったりした時は、使用を中止して下さい。液体の漏れ、煙の発生、火災になる可能性があります。

○充電中は製品を燃えやすい物の上に置かないで下さい。（ベッドやタオル等）

○保証を受けるときは、この保証書が無いと受けられませんのでご注意下さい。

## 故障かなと思ったら

●ジャンプさせたら電源が入らなくなった

○ジャンプスタートさせると外気温や使用方法によって急激に電圧降下が起こり、本体の保護回路が働き、電源が入らなくなる時があります。5分ほどの放置または再充電を行うことで解除させることができます。故障ではありません。

●1年近く使用しジャンプの回数が減り弱くなった。

○始動可能排気量や回数は新品のデータによる目安です。電池は使用頻度や環境により劣化していきますので、これを永年保証するものではない為、故障ではありません。

●3～4年保管後、使用したらジャンプが弱い。

○充電をせずに放置したり、環境により、使用しなくても電池には寿命がある為、故障ではありません。

## お手入れと保管方法

■保管するときはなるべく満充電の状態でご保管してください。

■保管後も3ヶ月に一度は満充電にして保管してください。

■保管するときジャンパーケーブルを外した状態で保管してください。

■本体が汚れたら固く絞ったタオルで軽く拭くようにしてください。

## 保証対象外のケース

●充電に関して下記の故障は保証対象外となります。

○ケーブルに足が引っ掛からない場所を選んで充電を行って下さい。ケーブルの急な引っ張りによる破損は保証対象外です。

○充電中に倒すと充電口が破損します。充電口の破損は保証対象外です。

●クランプの破損は保証対象外となります。

○クランプが変形するような使用は本体内部が故障してしまうことがあります。クランプの変形、焦げ、溶けによる本体内部の部品の破損、バッテリーの破損は保証対象外となります。

○クランプをはさむ時は面積を大きくとらないと発熱しクランプが溶けたり焦げたりすることがあります。このような場合も保証対象外となります。



クランプの爪の焦げ  
※保証対象外



クランプが溶け爪が奥へ  
※保証対象外

販売元

株式会社ハチハチハウス

〒352-0017 埼玉県新座市菅沢 2-10-12